

平成 23 年度率先実行大賞 募集要領（案）

1 目的

職員の自主的かつ創造的な取組を県庁の「たからもの」として表彰、共有することにより、職員の内発的な活動を促進し、不断の改善を一つひとつ積み重ねることができる組織風土を醸成する。

2 募集対象者

職員グループ
（部局、室、グループ内の活動のほか、WGや職員有志による活動など広く対象とする。）

3 募集対象取組

募集取組は、より良い組織とするための創意工夫など、三重県の「あるべき姿」（県政のビジョン）を達成するためのあらゆる活動を対象とする。

〈例〉

- コスト、業務の手間、時間外勤務の削減などの効率化につながる業務プロセス改善の取組
- 施策の目標達成や高い事業成果につながった効果的な業務プロセス改善の取組
- 企業、NPOなどの多様な主体と連携・協働・創造を進める取組
- 職場の雰囲気をよくするための取組や職員の意欲、能力を高める取組
- 県民参画、県民との対話、県民からの意向調査などから、県民満足度の向上につなげる取組
- 業務を通じた環境負荷の低減や環境創造につなげる取組
- 県民生活や県政運営に重大な影響を与える危機発生時の対応や未然防止対策など、危機管理に関する取組
- 県民や地域からの信頼を高める社会貢献活動

4 賞の種類と審査・選定

各部局の経営品質推進者及びセルフアセッサー（約 200 名）が、「審査の視点」ごとに 4 段階の評価を行うとともに、特別な視点※により 1 取組を選定する。

（審査の視点）

創造性	他部署において取り組まれたことがない内容である等、これまでの仕組みや方法にとらわれていない取組であるか
仕組みの良さ	人事異動があっても、組織として継続しうる仕組みであるか。他部署でも導入し易い仕組みであるか
地道な取組	改善活動に地道にコツコツと取り組んでいるか。継続的に取り組まれているか
チームワーク	チームワークを大事にし、活動に関わった職員の成長につながるものであるか
取組の成果	取組の成果が出ており、県民満足度や県民の実感の向上につながるものであるか

※ 特別な視点…率先実行大賞に選定されにくい「職員の意欲を向上する取組」と「地道な業務プロセス改善の取組」

名称	選定方法
率先実行大賞（8 程度）	全審査員の評価点を集計し、上位 7 取組程度と特別な視点での選定数上位 1 取組程度を「率先実行大賞」として選定
奨励賞（22 程度）	全審査員の評価点を集計し、上位 30 取組程度の内、「率先実行大賞」として選定されなかったが評価の高い取組を「奨励賞」として選定

さらに、率先実行大賞に選定された受賞取組（8程度）の中から、率先実行大賞発表会の当日に次の賞を選定・授与する。（ただし、「ベストセレクト」は事前に選定のための職員投票を実施）

名称	選定方法
グランプリ（1）	発表会の当日、知事・副知事の審査により選定
特別賞（1程度）	発表会の当日、「グランプリ」以外の取組から、知事・副知事が特別に選定（該当があれば）
ベストセレクト（1）	事前にアンケートシステム「きくすけ」による職員投票を実施して選定
ベストエール（1）	発表会の当日、県職員以外の来場者の投票により選定

（ ）内の値は選定数

5 表彰

平成24年2月6日（月）に開催する「平成23年度率先実行大賞発表会」にて、知事より各賞を授与し表彰する。

「率先実行大賞」には賞状と副賞（図書カード）を贈り、「グランプリ」にはトロフィー、「特別賞」「ベストセレクト」及び「ベストエール」には記念楯を贈る。

また、「グランプリ」を受賞したグループは全国都市改善改革実践事例発表会（平成24年3月に大分市で開催）で本県の代表取組として発表することとする。

6 実施スケジュール

H23.11.15(火)～ H23.12.26(月)17:15	【募集】応募取組の内容、添付資料は簡易データベースシステム「D*BOX」を用いて共有する。
H23.12.27(火) ～H24.1.16(月)	【審査】各部局の経営品質推進者及び認定セルフアセッサが審査を行い、率先実行大賞を決定する。
H24.1.19(木) ～H24.1.26(木)	【職員投票】率先実行大賞の中から「ベストセレクト」を選定するため、アンケートシステム「きくすけ」を用いた職員投票を実施する。
H24.2.6(月)	【率先実行大会発表会】於：県庁講堂 発表会では「率先実行大賞」の受賞グループが取組内容を発表する。また、当日の発表をもとに、県職員以外の来場者の投票により「ベストエール」を、知事・副知事の審査により「グランプリ」、「特別賞」をそれぞれ決定し、表彰式を行う。

7 応募方法

D*BOXに直接入力する。（↓下記のURLから応募できます。）

<http://ss040021/Dbox/view/index.asp?INFO=TVN3eU1UTXNhekEwTURBME1BPT0%3D>

※ 応募の際の注意事項

- 過去2年間の大賞受賞取組を今年度も応募する場合は、「前回受賞時点からの発展的な成果や工夫した点」が審査の重要ポイントとなりますので、そのことをできるだけ明示してください。
- 入力の際には、読みやすく、簡潔な表現を心がけてください。なお、データベースに入力したものは、詳細画面を印刷プレビュー表示した際に、A4で2ページ以内に収まるよう努めてください。（冒頭の説明文等を含む。添付ファイルを除く。）
- 複数の所属にまたがる取組については、まとめて1件の応募としてください。

8 その他

「率先実行大賞」を受賞した取組は、事務局より、全国知事会HPの「先進政策バンク」に掲載する。

(参考 <http://www.seisaku.nga.gr.jp/>)

問合せ先：総務部人材政策室 経営品質向上G (059-224-2231)
加藤(PHS5256)・萬野 (PHS5225)